

待ちに待った成人学校

～3か月遅れでスタート～



館報 あもり

発行所
長野市立安茂里公民館
電話 226-4059
発行人 新見 宏司
発行月 5.7.9.11.1.3月
(株) 信光社

新型コロナウイルスの感染拡大により1学期を休講していた成人学校ですが、コロナの感染もやや落ち着いてきた中で2学期からの開講が決定し、その受講受付が7月6日から始まりました。コロナ禍の影響で受講者の出足が心配されましたが10時の受付と同時に数人の方が来館、早々に手続きを済まされていました。5月中旬に緊急事態宣言が解かれ6月1日からは土曜日曜を含めて貸館はスタートしました。各サークルの皆さんは元気に活動されていました。公民館は新年度に入って未だ一つも講座が開講できない状態が続きました。何とか早く本来の姿を取り戻したいと思っただけに新任の館長も主事もほっと胸をなでおろしたものです。しかし、その後7月中旬から下旬になって再び感染者が増加傾向に転じ、全国的に過去最多を記録する県が

安茂里地区 世帯数と人口

(8月1日現在)

世帯数	9,200戸
総人口	20,823人
男	10,020人
女	10,803人



続出、感染対策を続けていた公民館も更に警戒を強めなければならぬ状況となりました。そして迎えた7月末、コロナ対策に気を遣いながらの成人学校スタートでしたが、先生も生徒の皆さんも久しぶりの講座に自然に笑みがこぼれ、楽しい雰囲気の中で講座が始まりました。今後は皆さんと一緒にやるべき感染防止対策を講じながら、講座に、イベントに、サークルにと……活気ある公民館本来の姿を作り上げていければと思います。

出したばかりというのに7月3日からの梅雨前線による大雨は九州を中心にまた全国に大きな災害を引き起こした。信州でも南部を中心に被害が発生し、この安茂里地区でも一時犀川の増水が心配され小市地区をはじめ各地区の役員の方々が警戒に当たる事態となった。その後も最上川の氾濫など雨の日が多く梅雨明けは八月にずれ込み、やっと本格的な夏が来たと思ったら今度はもう台風と秋雨前線の季節がやってくる。約50年に一度といわれていた大災害は、いつの間にか数年に一度になり、今では毎年のようにテレビの画面から濁流に呑み込まれる家屋の映像が流れるようになってしまった。温暖化対策が声高に叫ばれ、17歳の女性環境保護活動家グレタ・トゥーンベリさんも気候変動問題について世界のリーダーたちに訴える：「あなたたちは私たちが失望させている。私たちはあなたたちの裏切りに気づき始めている」と。

杏

何故、毎年のようにこんな大災害が発生してしまうのか……去年の秋、東信から北信にかけて大きな被害を

手あみを楽しむ

手あみもの講師 岡村 啓子

一本の糸から編み出す、世界にひとつしかない作品が生まれます。初めて、カギ針・棒針を持たれる方、大歓迎です。自分の作品だけではなく、ご家族の皆さんへのプレゼントにと、多種多様な作品を考えています。小物では、コロナ禍で役立つマスクの製作をします。生涯学習でのひとつの趣味として楽しみながら学びたいと思います。

ともに学び刺激しあう

英会話初級講師 向山 智子

梅雨明けとともに今年のクラスが始まりました。春の過ごしやすい季節とともに学び始めるのとは違い、体もきついのではないかと思います。しかし多くの生徒さんにまた会うことができました。直接会って空間と時間を共有し、ともに学び、刺激しあうことができているのはとても幸せなことです。英語を通して楽しい時間をすごしていきたいです。

毎週一回「学びの場を」

書道講師 新井 清玉

令和二年度は、コロナの影響により二学期からの開講になりました。今はパソコン等の普及により文字を書く場面が少なくなりましたが教室では毛筆で漢字、仮名、調和体と優れた古典の伝承に基づいて雑念を忘れ真摯に楽しく一から学んでまいります。個ではなく皆さんとの学びは気持ちに余裕と豊かさを、もたらしてくれます。

役立つ英語を楽しく学ぶ

実用英会話講師 近藤 秀子

「楽しくなければ続かない」と考え、工夫しながら続けてきた英会話講座も開講以来33年が過ぎました。この長い年月、熱心なクラスの皆さんと共に英会話を楽しめていくことを大きな幸せと感じています。これからも、時代の変化と共に生まれる新しい言葉や表現を取り入れつつ「役立つ英語を楽しく学べる」クラスでありたいと願っています。

みなさん一緒に頑張りますよー！

「新型コロナウイルス」が...

水彩画講師 飯島 文隆

今、国内外ともにコロナウイルスで様々な分野において大きな負担を強いられ生活一変している。

自然の空気を胸一杯吸いたい、マスクが不要な日が、やっぱり今まで通りの生活が一番いい。さあ!!そんな中ですが仲間と自由にのびのびと、



自分の感性を生かした作品を作ってみましょう。

一人ひとりが異なったものを、それが大切です。気楽に描きましょう

新たな出発

楽しむ「かな書道」講師 日詰 静琴

ようやく今年度の講座が始まります。コロナ禍で不安な生活を余儀なくされてきたのに、昨年の受講生が継続手続きをしてくださる有難いことです。

かな書道を楽しむ講座ですので「かな書道」の基本から学んでおりますが、副教材として昨年に引き続き良寛さん



の学んだ古筆にも触れながら学びを深めたいと思っております。

夏休みキッズスクール
一日目、8月5日(水) ス
イーツデコ講座、二日目、8月6日(木)マジックシヨ
&マジック講座が開催されました。

知られざる戦禍の安茂里②

昭和の安茂里を語り継ぐ会

小市の大本営海軍部壕

元市長の塚田佐さんは終戦間近のある朝、祖父が父に大きな声で、「海軍がこんな山の中に穴を掘るなんて、こりゃあ戦争はもう負けだ」と話したのに対し、父が「奥(座敷には海軍将校が泊っていた)に聞こえますよ」とたしなめたシーンははっきりと覚えていると話す。

それでは海軍は何のための穴(地下壕)を小市に掘っていたのであろうか。それは大本営海軍部(海軍軍令部のこと。なお軍令部とは海軍の中央統帥機関で国防・用兵に関する事項をつかさどった)を収容するためのものだった。戦争も末期になると、大本営や政府機関などの松代移転が現実味を帯びてきたが、陸軍先行のゆえ海軍のための地下壕などは構築されてい



入口より洞穴の奥をのぞむ(松坂明氏 提供)

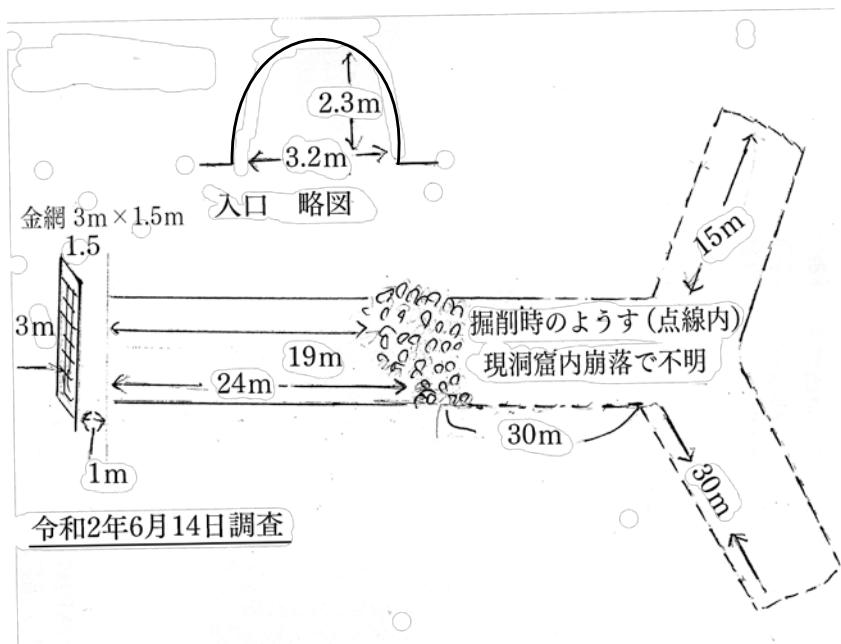
野に派遣し、小市の字真当沖に地下壕を掘削しようとした。20年6月のことである。計画では軍令部職員など1000名収容の規模で、隊長山本将雄技術大尉、主計長浅野寛少尉を中心に当初は先遣隊50人、その後は第300設営隊の半数の500人で担当しようとした。隊長宿舎は岡村半一郎宅で、隊員は無常院・称名寺などに泊った。ボンネットのあるトラック数台が取り付け道路を動き、資材などを集積、そして大型コンプレッサーも置かれ、よいよ本格的な工事に取り掛かるようになった時に終戦となった。構築現場の土地収用は有無を言わず地権者は了承せざるを得なかった。但し戦後は補償料が払われた。壕の補強のために使われた厚い松板などは現在も残っている。

元市長の塚田佐さんは終戦間近のある朝、祖父が父に大きな声で、「海軍がこんな山の中に穴を掘るなんて、こりゃあ戦争はもう負けだ」と話したのに対し、父が「奥(座敷には海軍将校が泊っていた)に聞こえますよ」とたしなめたシーンははっきりと覚えていると話す。

昭和61年に原剛さん(防衛研究所員)が「海軍中枢が関わっていた」との新説を現地調査に基づき発表、注目を浴びた。地元では柳沢茂一さんが存在をアピール、その後地権者の一人でもある岡村元一が研究を続けてきた。塚田伍八郎村長の『自由日記』の他、岡村正一氏の日記

が貴重な史料である。現在、後世に伝えねばならない昭和の大切な史跡として保存・整備し、見学できるようになっているとの地域住民の取り組みが始まっている。(「昭和の安茂里を語り継ぐ会」)

岡村元一、土屋光男、松坂明) 語り継ぐ会



**豊かな生活
育てましよう**
安茂里公民館 226-4059

生活文化講座

◎ツボでリフレッシュ

9月4日に予定していましたが新型コロナウイルス感染症予防のため中止させていただきます。

◎フルートの調べ

日時 9月16日(水)
午後1時30分～

◎野外彫刻ぶら歩き

日時 9月30日(水)
午後1時30分～

◎楽しく歌おう愛唱歌②

日時 10月2日(金)
午後1時30分～

定員 30名
(感染予防のため定員変更
しています)

申込 安茂里地区にお住まいの方
9月11日(金)～

その他地区にお住まいの方
9月18日(金)～

◎文学講座

「善光寺での魂の出会い」
高倉健と五代前の
おばあさま

◎企業を訪ねて②

日時 11月19日(木)
午前8時50分～

◎ジャズに魅せられて

日時 11月25日(水)
午後1時30分～

なかよし広場

◎楽しく遊ぼう

④「ミニうどんどう会」
日時 10月21日(水)
午前10時～

食の講座

◎また作りたくなる手作りベーコン

①「肉の下ごしらえ」

日時 10月22日(木)
午後1時30分～

②「煙をかけて燻製作り」

日時 10月27日(火)
午後1時30分～

※①と②は同じ方の参加と
します。

安茂里地区成人祝賀式のご案内

現在、来年の成人式については新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて長野市の各地区で開催に向けた模索が続いています。安茂里地区においても関係者が鋭意検討を重ねているところではありますが、新型コロナの感染状況が見通せない現状から現時点では **未定** となっています。

9月中には開催（日時・場所も決定）或いは中止を決定し、9月末から10月初めにかけて全戸配布によってお知らせすることになりました。

成人式を迎える方々、またご家族の皆様には大変ご迷惑をお掛け致しますが、現在の状況を鑑み御理解いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、毎回、新成人の中から10名程の運営委員を選出して祝賀会を運営しています。運営委員を希望される方は、安茂里公民館または各地区公民館長にお申し出ください。

安茂里地区住民自治協議会
教育文化部会
安茂里公民館